## 【変形量計測装置】

油圧材料試験機には変位計が内蔵されており、試験機の引張方向または圧縮方向の動作量(「ストローク」という)を測定することができます。これにより試験体の変形量を概略で知ることができます。しかし、試験機の動作量ではなく、試験体の特定箇所の変位量を直接知りたい場合や、0.1mmの精度が必要な場合は、ここでご説明するような別個の変位計を使用する必要があります。





ダイヤルゲージ型変位計

変位計を取り付けたマグネットスタンドを材料試験機上に 設置し、変位量を測定したい箇所にプローブの先端を当てま す。変形が生じてプローブが押し込まれる/伸び出ると、ダイ ヤルの指針が回転し、変位量を直読することができます。ま た、データロガーまたは材料試験機に接続することにより、 変位量を連続的に記録することもできます。

プローブ

## 【変形量計測装置の構成】

名称等	外観	性能
ダイヤルゲージ 型変位計 DDP-30A (東京測器製)	10 60 minus	・30mmまで測定可能 ・寸法 高さ 148mm 幅 76mm 奥行 約50mm
カンチレバー型 変位計 CE-10 (東京測器製)		・10mmまで測定可能 ・寸法 高さ 46mm 幅 130mm 奥行 25mm
ダイヤルゲージ 型変位計 DT-10D (共和電業製)	10 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	・10mmまで測定可能 ・寸法 高さ 106.5mm 幅 53mm 奥行 54mm
データロガー TDS-530 (東京測器製)		・最大30チャンネル ・記録速度 最速0.4秒 ・データロガー制御用PCに よる制御と記録が可能 ・接続できるデバイス等 ひずみゲージ式変換器(セ ンサー):変位計、ロード セル、加速度計、熱電対な ど、 ひずみゲージ、直流電圧な ど
動ひずみ測定器 DC-97A (東京測器製)		・材料試験機に接続可能 ・接続できるデバイス等 ひずみゲージ式変換器(セ ンサー):変位計、ロード セル、加速度計など、 ひずみゲージ、直流電圧な ど

## 【変形量計測装置の接続ダイヤグラム】

